



8月26日(火) PTA 福祉事業所見学会「夏休み！親子であおぞら号に乗って福祉事業所見学会に行ってみよう！」の報告をいたします。快晴の元、あおぞら号に乗って学校を出発し、初めに「障がい者就労継続支援 A 型事業所 株式会社ひだっこの里」におじゃまして、アスパラの集荷作業と弁当作りの様子を見学させていただきました。次に訪れた「障がい者就労継続支援 A 型環境ネット株式会社」では、山の成長を守るために間引く間伐材を活用して作られている割り箸工場を見学させていただきました。続いて「障がい者就労継続支援 A 型ダイニングカフェ原山」での昼食休憩を挟んで、障がい者就労継続支援 B 型特定非営利活動法人ハートネット第一、第二作業所を見学させていただきました。黙々と仕事に専念されている皆さんの様子、生き生きとした表情で仕事に取り組んでおられる様子や、仕事場の様子を拝見させていただきました。また、それぞれの事業所で大切にされている事や、学校に通っているうちに養っておきたい力についてのお話も聞かせていただくことができました。参加された会員さんの御感想から一部御紹介させていただきます。

一度にたくさんの事業所見学をさせてもらえて、とても参考になりました。個人では少し敷居が高かったので、ありがたい見学会でした。実際の雰囲気は行ってみたいとわからない事なので、事業所ごとの特徴も分かってよかったです。子どもも一緒に参加し、共有したことで、今後話題にあげながら本人の方向性を考える際のきっかけ作りができたと思います。

進路選択で迷っているときに、今回の事業所見学の情報があつたので、参加させていただきました。ハートネットさんの原山カフェに初めて行きましたが、とてもにぎわっていて皆さん忙しそうに作業しているのが印象的でした。

これまでに見学してきたことや今回の見学の事も併せて親子で話し合い進路を決めたいと思います。

A 型、B 型の事業所を見学し、お話を詳しく伺うことができ、とても参考になりました。バスの中や昼食時に、参加親子で交流できたことも、とても良かったです。

就労に必要な事として「挨拶」や「返事」、「根気」が一番大事だという事を事業所の方に教えていただいたので、これからは意識して生活していきたいです。充実した貴重な一日でした。

帰りにスーパーに寄ったら、見学会で見学してきた「アスパラ」に興味を示したので、夕飯の一品にしました。また、その日の夕飯は、環境ネットでいただいた「割り箸」を使いたいという本人の希望で、さっそく使わせていただきました。

高等部の卒業後の事なんてまだまだ先だと思っていましたが、きっとあつという間なんだろうなと改めて感じました。本日の見学を子どもの就労選択を考える上で一つの参考にさせていただきたいと思います。子どもにも「合う」「頑張れる」「継続できる」就労先を本人と一緒に考えていきたいです。

今回3か所見学させていただき、実際に働いている様子や作業の内容を見ることができました。子どもと一緒に見学できたことで、本人の反応も見ることができ、今後の参考になりました。学校を卒業してからの人生の方が長いので、しっかりと考える良い機会になりました。

お給料の話も聞けて、リアルな現実を知ることができました。もっと事業所が増えて選択肢も広がればいいと思いました。

「百聞は一見にしかず」で、実際に見学させていただき、職員さんのお話を伺ったり利用者さんの働く様子や、階段の勾配など実際の施設内の構造を見せていただいたりしたことで、資料を拝見するだけではわからないことを感じるすることができました。大いに今後の参考になったと思います。